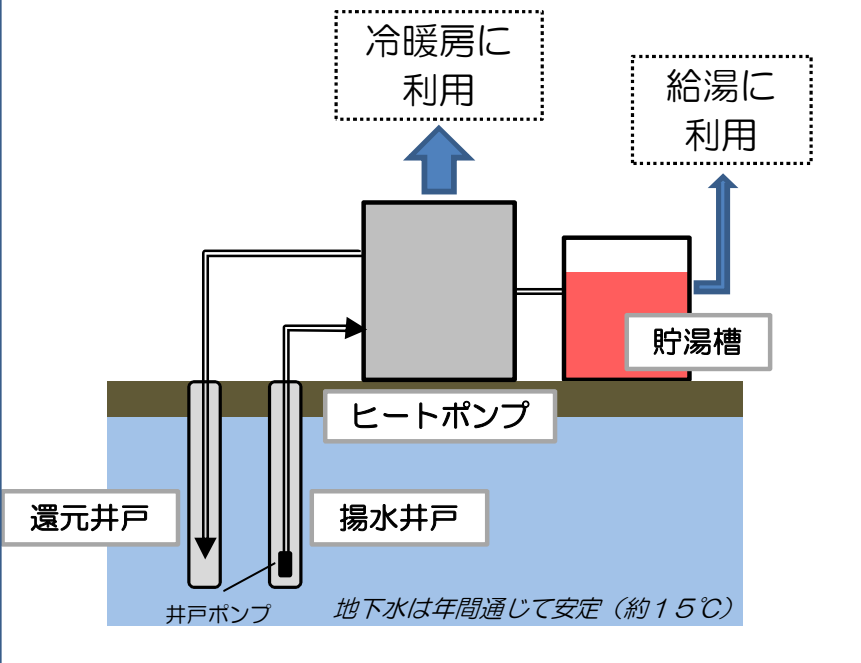


金沢医療センター省エネの取組(地下水熱利用について)

地下水の利用方法は飲用、融雪用だけとは限りません。当院が今年度整備した地中熱原ヒートポンプは、深度約150mからくみ上げた地下水を、給湯と冷暖房に利用するシステムです。外気温に比べて夏は冷たく、冬は温かい地下水の特性を生かし、循環式で熱を利用します。重油・ガスを利用する従前のシステムに比べCO2削減が期待できる、省エネ設備です。

システム図



機器写真

